



## はじめに

2020年1月、新型コロナウイルス感染症が国内で確認されて以来、障害福祉サービス事業所・施設におきましては、日常のサービス提供における衛生管理の徹底と新型コロナウイルス感染症を含めた感染症対策に尽力していただき、誠にありがとうございます。

ソーシャルディスタンスの言葉がすっかり定着しましたが、このソーシャルディスタンスとは、「飛沫が飛び交わない距離」であって、単に遠ざかることではありません。障害福祉サービスは利用者との近距離での支援が多いうえ、心のケアも重要です。「心」の距離まで遠ざかることがないように、日々の活動計画や支援を通して様々な工夫をしていただいていることにも深く感謝いたします。

この間、新型コロナウイルスに関する情報は日々更新され、医療現場での感染対策マニュアル、介護や保育、学校教育など、集団生活の各現場における新型コロナウイルス感染症への対応ガイドも多く作成されています。

一方で、コロナ禍の事業運営の中で、事業形態にあった感染対策をどのように講じたらよいのか情報がほしいという声もいただいております。感染症対策は、一人で頑張るのではなく、組織的に行うものです。この冊子は、感染予防策の現状を見直ししていただけるよう、基本的な考え方やエビデンスを意識してまとめております。各施設に即した独自のマニュアル等を作成する際の参考としていただければ幸いです。

なお、令和4年1月時点での知見に基づき作成していますので、変異株やワクチン接種など、今後、随時更新・修正されるものであることにご留意ください。

2022年1月吉日  
障害福祉課長 栗原せい子

